

各位

会社名 株式会社ソフィアホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 飯塚 秀毅  
 (コード番号 6942 東証スタンダード)  
 問い合わせ先 取締役兼 管理部ゼネラルマネージャー  
 佐藤 元彦  
 (TEL: 045-548-6205)

### 支配株主等に関する事項について

当社の親会社である株式会社アレクシア及び株式会社E-BOND ホールディングスについて、支配等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く）又はその他の関係会社の商号等（2024年3月31日現在）

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株式が 上場されている 金融取引所等
		直接 所有分	合算 対象分	計	
(株)アレクシア	その他の 関係会社	32.79	0.00	32.79	なし
(株)E-BOND ホールディングス	親会社	22.57	32.79	55.36	なし

(注) 議決権所有割合は、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

#### 2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

会社の名称 株式会社E-BOND ホールディングス

理由 株式会社E-BOND ホールディングスは、純粋持株会社として株式会社アレクシアの株式を100%保有し、企業グループとしての方向性を決定できる資本上位会社であるため。

#### 3. 親会社等の企業グループにおける位置づけその他の親会社等との関係

当社は、2017年11月17日に株式会社アレクシア（注）との間で資本業務提携契約を締結しております。その概要は、両者が有するそれぞれの事業基盤、ノウハウ等の経営資源を共有及び相互に活用することにより、顧客ニーズに応じた付加価値の高い商品・サービスの提供を行い、両者の企業価値向上及び成長拡大を図るとともに、両者の顧客、取引先及び従業員を含むあらゆるステークホルダーにとっての両者の価値の更なる向上実現を図ることであり、それらを目的として、本契約を締結いたしました。

当社は、2018年2月2日に株式会社E-BOND ホールディングスとの間で、業務提携契約を締結しております。その概要は、両者の調剤薬局事業の発展及び拡大と調剤薬局向けシステムの開発・販売に寄与することであり、それらを目的として、本契約を締結いたしました。

当社は親会社と緊密な協力関係を保ちながら事業を展開する方針ですが、当社の事業活動を行う上での親会社からの制約はなく、独自の経営判断を妨げるものではないため、一定の独立性が確保されていると考えております。

(注) 株式会社アイソプラは2020年6月1日付けで株式会社アレクシアに商号変更しております。

(役員の兼務状況)

該当事項はありません。

(出向者の受入れ状況)

該当事項はありません。

#### 4. 支配株主等との取引に関する事項 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等 の所有 (被所有) 割合(%)	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	株E-BOND ホールディングス	埼玉県 北葛飾郡 松伏町	99,000	グループの 経営戦略の 立案・遂行	直接 (22.6) 間接 (32.8)	業務提携	借入金の返済 (注1)	19,757	一年内返済 長期借入金	23,783
							—	—	長期借入金	118,117
							利息の支払 (注1)	526	未払費用	1
							第三者割当 (注2)	201,600	—	—
							新株予約権の 発行(注2)	1,528	—	—
							新株予約権の 行使	134,400	—	—

(注) 1. 株式会社E-BONDホールディングスからの資金の借入については、市場金利を勘案して決定しております。

2. 株式会社E-BONDホールディングスへの第三者割当及び新株予約権の発行については、一般の取引条件と同等の条件に照らし合わせて決定しております。

#### 5. 支配株主等との取引を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、支配株主等との取引及び関連当事者取引が発生する場合には、独立社外取締役2名で構成される常設の利益相反取引監視委員会にて、金融商品取引法、会社法及び有価証券上場規程に基づき一定の規制が課せられている取引を正しく捕捉し、その遵守すべき法令その他のルールを遵守して当該取引を行うための手続に則り、対象となり得る取引の事前審査をし、その利益相反性を判断、監視することにより、少数株主の利益を損なう取引を排除する体制を構築しております。

#### 6. 親会社等が継続開示会社等ではない旨

株式会社アレクシア及び株式会社E-BONDホールディングスは、継続開示会社等ではありません。

#### 7. 親会社等の将来的な企業グループにおける位置付けその他親会社等との関係

将来的な企業グループにおける位置付けその他親会社との関係に変更の予定はありません。

以 上